戦　　評

2024年度
大会名　第23回全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会
岩手県予選会

期日 ： 令和6年6月23日
会場 ： オガールアリーナ

男 子 決 勝 戦

黒 修 会	2	21 — 15 21 — 13	0	OSHU LEGENDS

試合時間　0　時間　41　分

主 審　大 山 幸 司

副 審　女鹿口 孝

戦　　評

連覇を狙う黒修会と王座を奪いたいOSHU LEGENDSとの一戦。
第1セット、中盤まで一進一退の攻防が続く。OSHU LEGENDSは3番レフト武田と6番センター菊地の速攻でゲームを作るも、黒修会は18番レフト平賀を軸に2番高橋の連続サービスエースで流れを渡さずセットを先取する。
2セット目、流れを掴みたいOSHU LEGENDSは4番千葉や3番武田の連続サービスエースで先行する。しかし黒修会も11番菊池の速攻や15番高橋のサーブで逆転。OSHU LEGENDSもレフト攻撃主体に立て直しを図るものの、黒修会はネット際のプレーの上手さから相手ブロックを巧みに翻弄し攻撃陣が一気に責め立てこのセットも奪い7連覇を達成した。

戦評者　山 影　敦

岩手県クラブバレーボール連盟

戦　　評

大会名　第24回 日本スポーツマスターズ2024長崎大会バレーボール競技
岩手県予選会

期日 ： 令和6年6月23日
会場 ： オガールアリーナ

巖きたかみ	2	21 — 10 21 — 19	0	藤沢クラブ

試合時間　0　時間　40　分

主 審　小野寺　太

副 審　鈴木　美香子

戦　評

コロナ禍での中止を含み11連覇中の県内の絶対的王座に君臨する巖きたかみに対し、
着実に力を付ける藤沢クラブと昨年に続く対戦となった決勝戦。
第1セット、セッター千田からの速攻を絡めた両サイドへの平行ぎみの早いトス回しで
相手ブロックに的を絞らせずに圧倒しセットを奪う。
第2セット、細かなミスが続き中々リズムに乗れない巖きたかみに対し、藤沢クラブは
17番芳賀の効果的なサーブなどで14対9とリードする。 ここで巖きたかみベンチは
たまらずタイムアウトを要求し、落ち着きを取り戻させる。
ここから安定感の出てきた巖きたかみは、高いブロックから守りを固めて攻撃に繋げ
終盤に逆転すると最後は11番伊藤がセンターからのスパイクを決め粘る藤沢クラブ
を振り切って12年連続19回目の全国大会出場を決めた。

戦評者　佐々木　一 晃

岩手県クラブバレーボール連盟